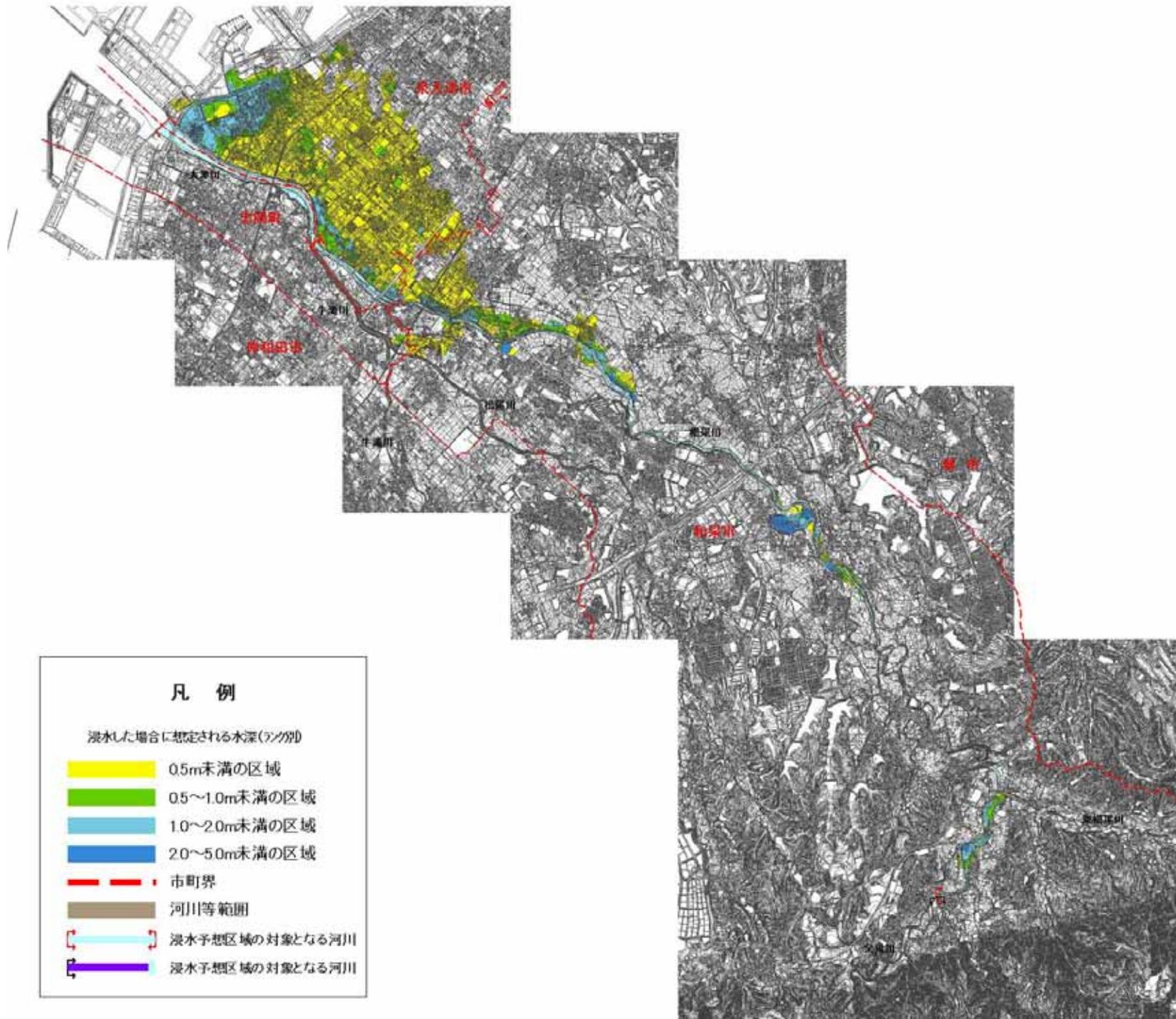


# 大津川・榎尾川浸水想定区域図



大津川水系 大津川・榎尾川

## 浸水想定区域図

縮尺 1:10,000

平成18年3月

大阪府

～ 閲覧されるみなさまへ ～

本「浸水想定区域図」にてお示ししています浸水範囲は、大津川・榎尾川のうち、堤防が破壊（破堤）、または、川から溢れた（溢水）と想定した場合に浸水する区域を示しています。破堤または溢水する箇所によって浸水する区域は異なりますが、区域図には想定される最大の範囲、最大の水深（浸水深）を示しています。

わたくしたちは、雨や洪水といった自然現象を扱っていますので、現実的には、堤防のどの位置が破堤するかを予測することは困難です。本「浸水想定区域図」をご覧になられることによって、みなさまのお住まいになっておられる地区が、最悪どの程度浸水する可能性をもっているか、みなさまがどういった高さのところにお住まいかをご理解いただき、今後の心構え、備えのためにご利用いただければと存じます。

洪水予報河川（大津川水系大津川・榎尾川）の浸水想定区域図をご覧の方へ

## 1. 浸水想定区域図の説明

- (1) この図は、大津川水系大津川・榎尾川の洪水予報区間について、水防法第14条第1項の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深などを示したものです。
- (2) この浸水想定区域図は、平成17年度末時点での大津川・榎尾川の河道の整備状況を勘案して、はん濫シミュレーションを行って作成しています。このシミュレーションを行うための降雨（計画降雨）は、洪水防衛に関する計画（大津川水系河川整備計画）となるおよそ100年に1回程度起こる大雨を想定しています。
- (3) なお、このシミュレーションは、計画降雨を超える降雨が発生した場合や、支川のはん濫、高潮、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

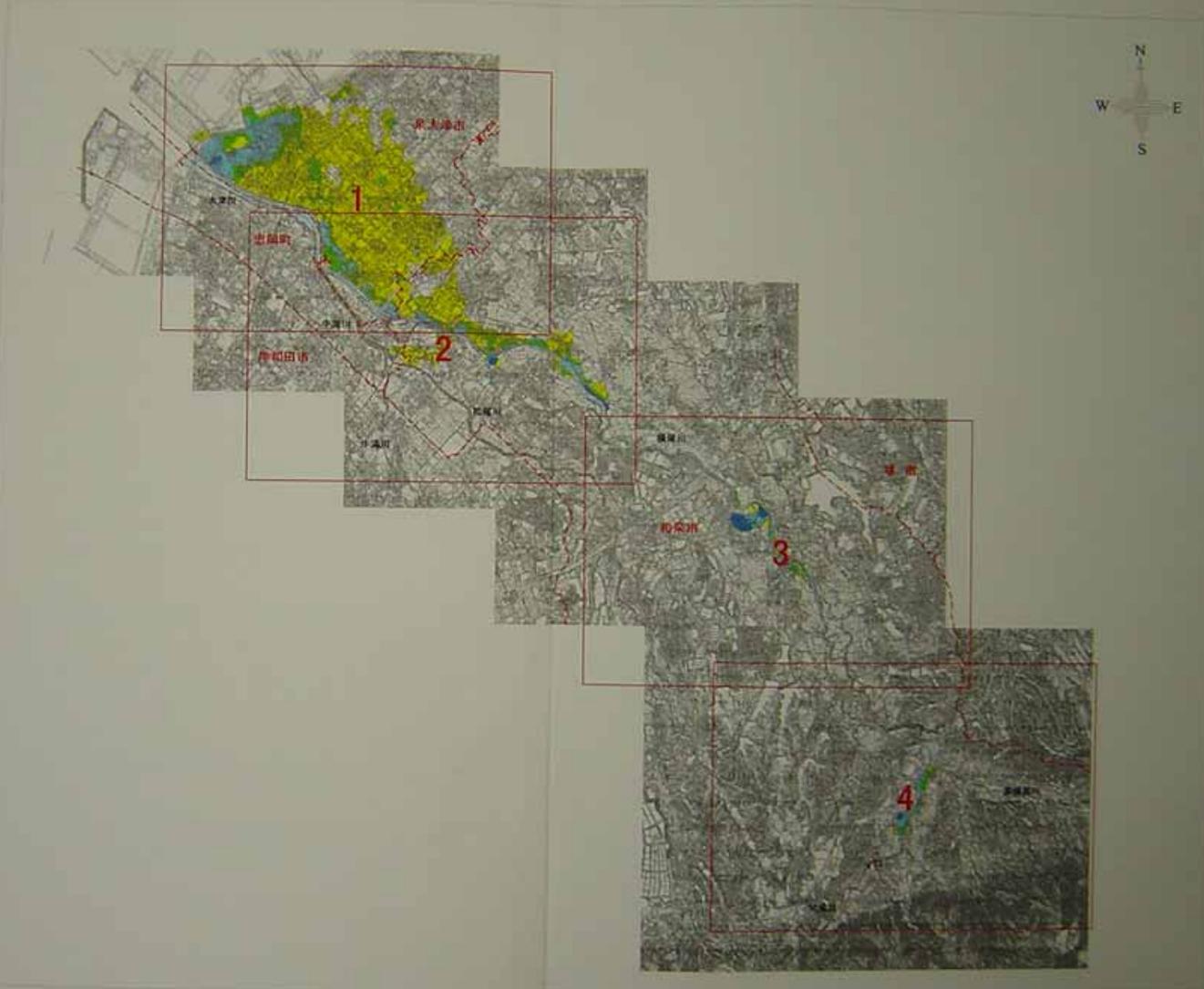
## 2 基本事項等

- (1) 作成主体 大阪府 風土木事務所
- (2) 指定年月日 平成18年3月24日
- (3) 告示番号 大阪府告示第 号
- (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
- (5) 対象となる洪水予報河川 大津川水系大津川、榎尾川
- (6) 指定の前提となる計画降雨 大津川流域の1時間雨量85.9mm、日雨量34.5mm
- (7) 関係市町 和泉市、泉大津市、泉北郡忠岡町
- (8) その他計算条件等
  - ① この図は大津川・榎尾川の洪水予報区間で溢水・破堤した場合の浸水想定区域を図示しています。このため洪水予報区間外の河川やその他の支川が溢水・越水・破堤した場合の浸水状況は図示していません。
  - ② この図は、大津川・榎尾川の堤防を有する区間においては、危険となる水位に達した時点で破堤させ、堤防がない区間においては溢水させたときのはん濫シミュレーション結果を基に作成したものです。
  - ③ はん濫計算は対象区域を12.5m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しており、また、計算メッシュの地盤高は航空測量より求めた平均地盤高を使用しています。このため局地的な地盤変化が表せていない場合があります。
  - ④ 浸水想定区域や等深線は、はん濫シミュレーション結果から計算メッシュごとの想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、縮尺1/2,500の地形図上の地形、連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）を考慮して図化しています。

## 目 次

和泉市	2, 3, 4
泉大津市	1
泉北郡忠岡町	2

大津川水系 大津川・横尾川浸水想定区域図 図郭割図



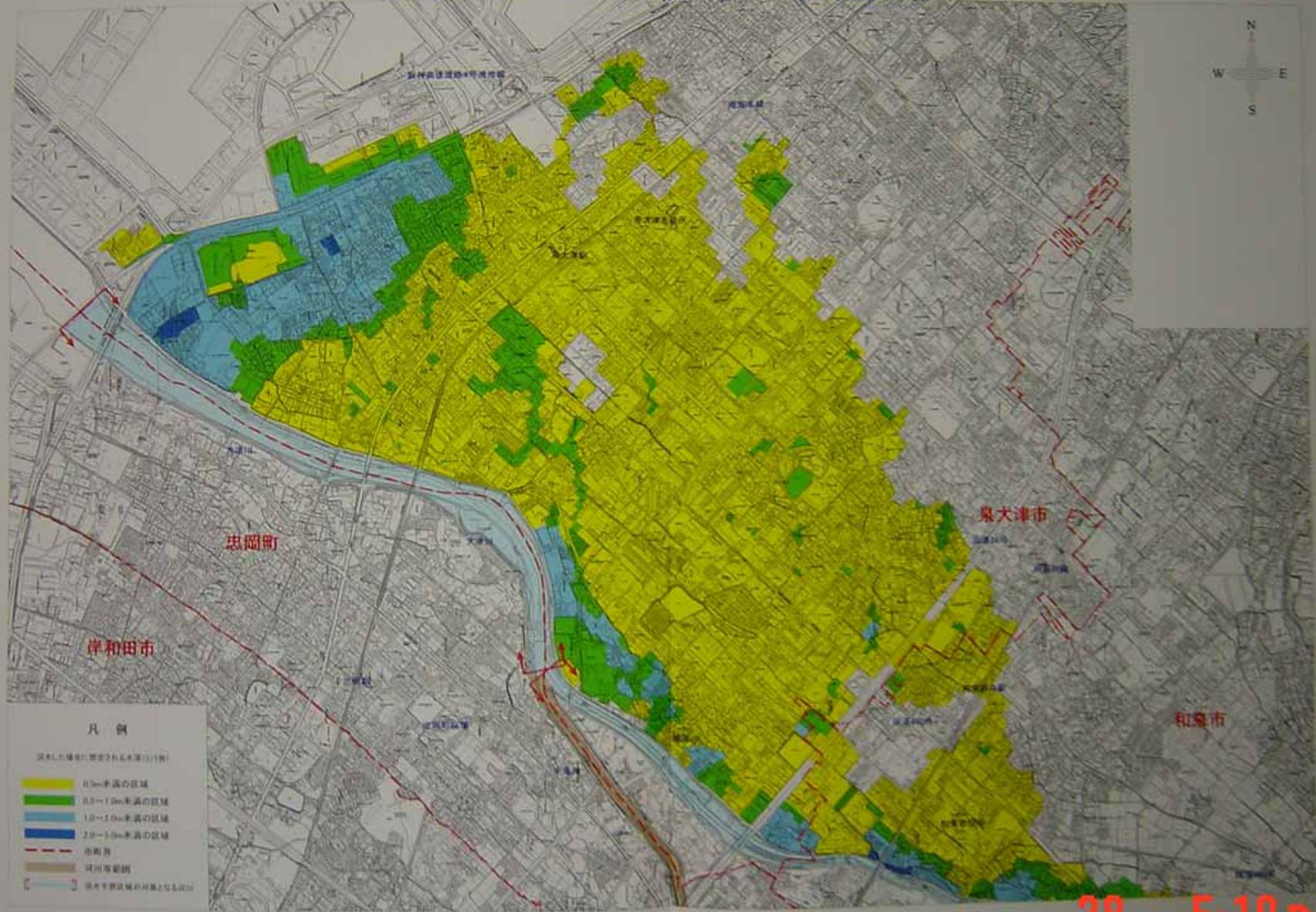
凡例

黄色	100年浸水の想定区域
緑色	50年浸水の想定区域
青色	20年浸水の想定区域
赤色	10年浸水の想定区域
黒色	河川敷
赤線	河川敷の境界
○	河川敷の境界を示す地点
→	河川敷の境界を示す地点

この地図は、大版府デジタル地形図を複製したものである。

28 5:18 PM

# 大津川水系 大津川・榎尾川浸水想定区域図



この地図は、大気電子デジタル地形図を複製したものである。



28 5:19 PM

# 大津川水系 大津川・榎尾川浸水想定区域図



**凡例**

浸水した場合に想定される水深(1/100年)

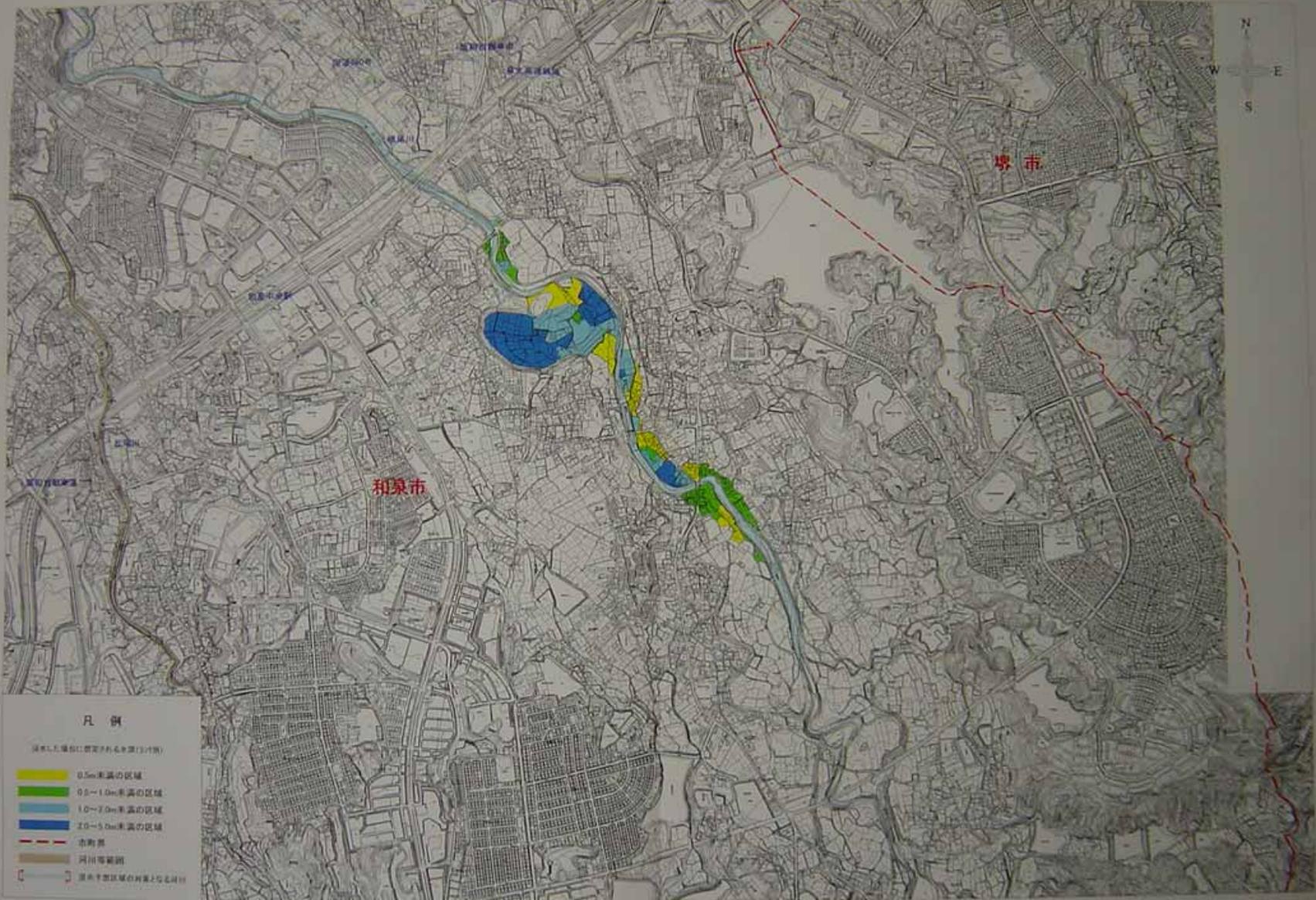
- 0.5m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 2.0～5.0m未満の区域
- 市界
- 河川等敷
- 浸水想定区域の対岸となる河川

この地図は、大規模デジタル地形図を基にしたものである。



28 5:19 PM

# 大津川水系 大津川・榎尾川浸水想定区域図



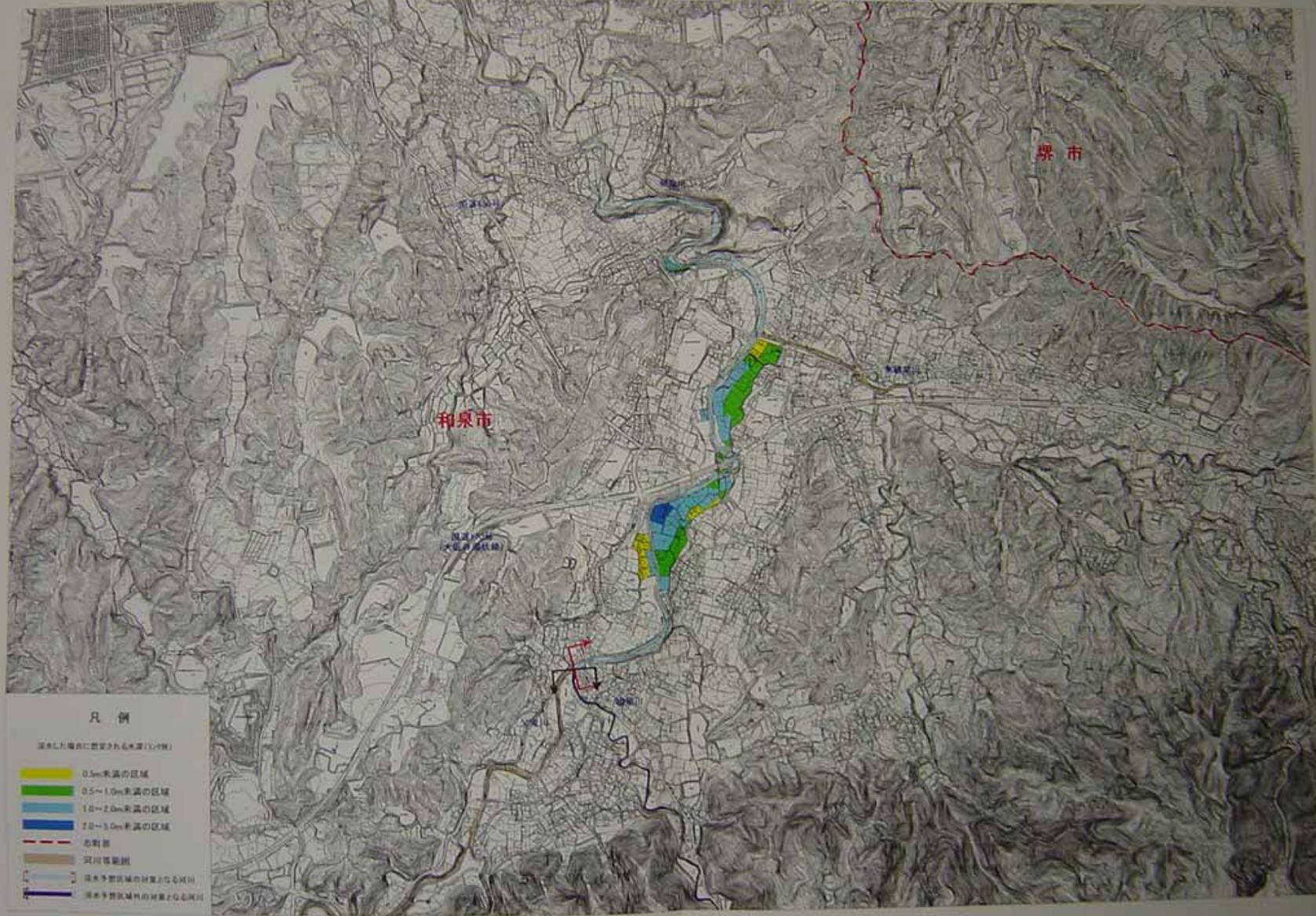
- 凡例**
- 浸水した場合には想定される水深(1/100)
- 0.5m未満の区域
  - 0.5～1.0m未満の区域
  - 1.0～2.0m未満の区域
  - 2.0～5.0m未満の区域
  - 市界
  - 河川等整備
  - 浸水想定区域の対象となる河川

この地図は、大阪府デジタル地形図を複製したものである。



28 5:19 PM

# 大津川水系 大津川・榎尾川浸水想定区域図



## 凡例

洪水した場合には想定される水深(1/100年)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 2.0～3.0m未満の区域

- 市界
- 河川管理区
- 洪水想定区域の対岸となる河川
- 洪水想定区域側の対岸となる河川

この地図は、大塚電子デジタル地形図を複製したものである。



28 5:19 PM 1/10000



# 国分町分水付近

(光明池の国分分水状況の確認)





# 城前橋付近

(小規模宅地開発との整合性)

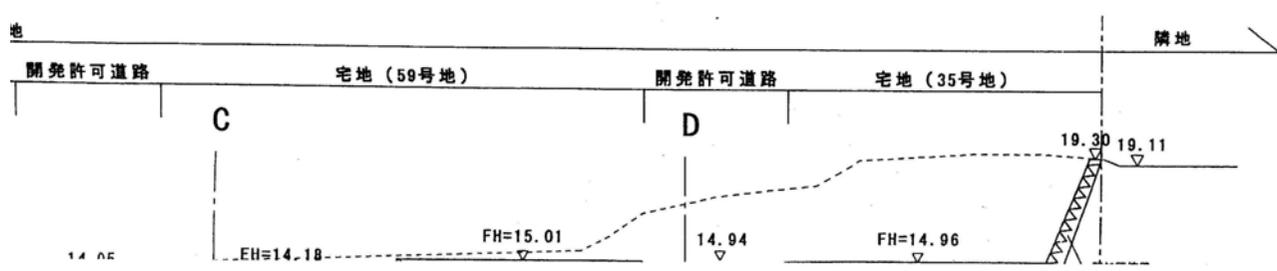
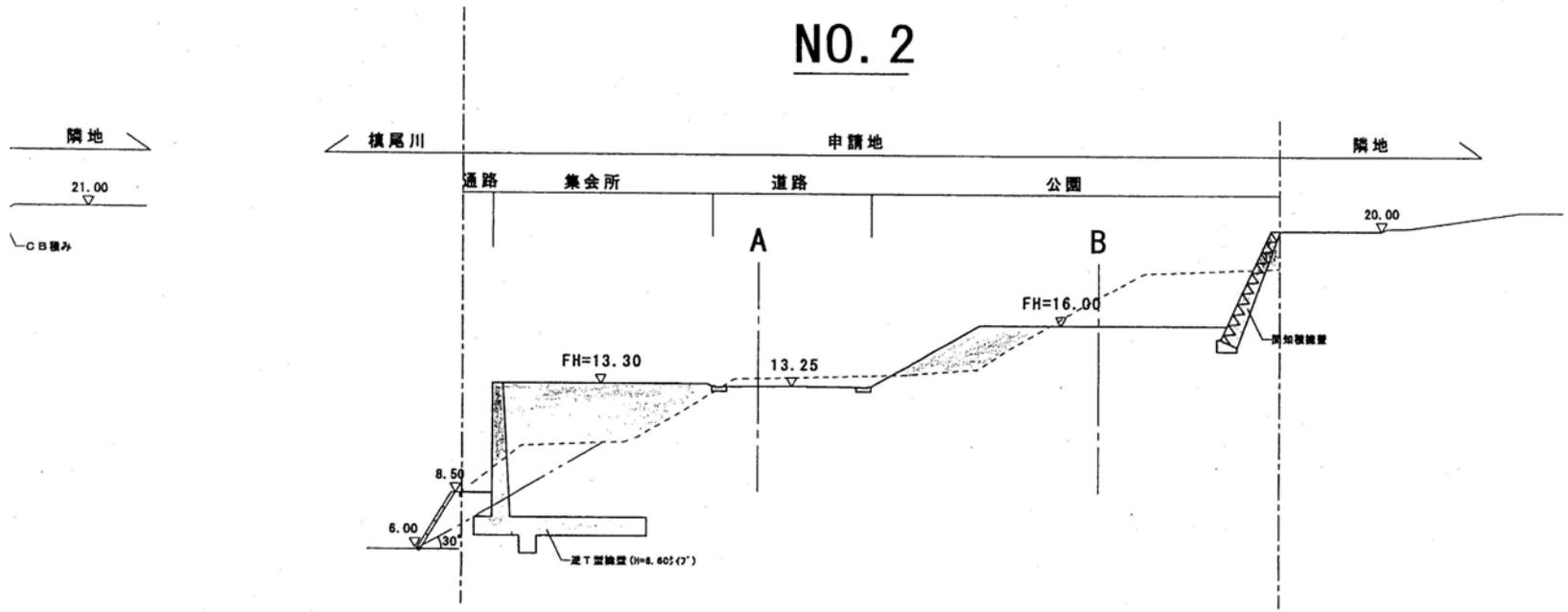




宅地開発行為からの造成断面（施行済み）

NO. 2

11.10.7  
 利田次長  
 中川村  
 (A.F.)



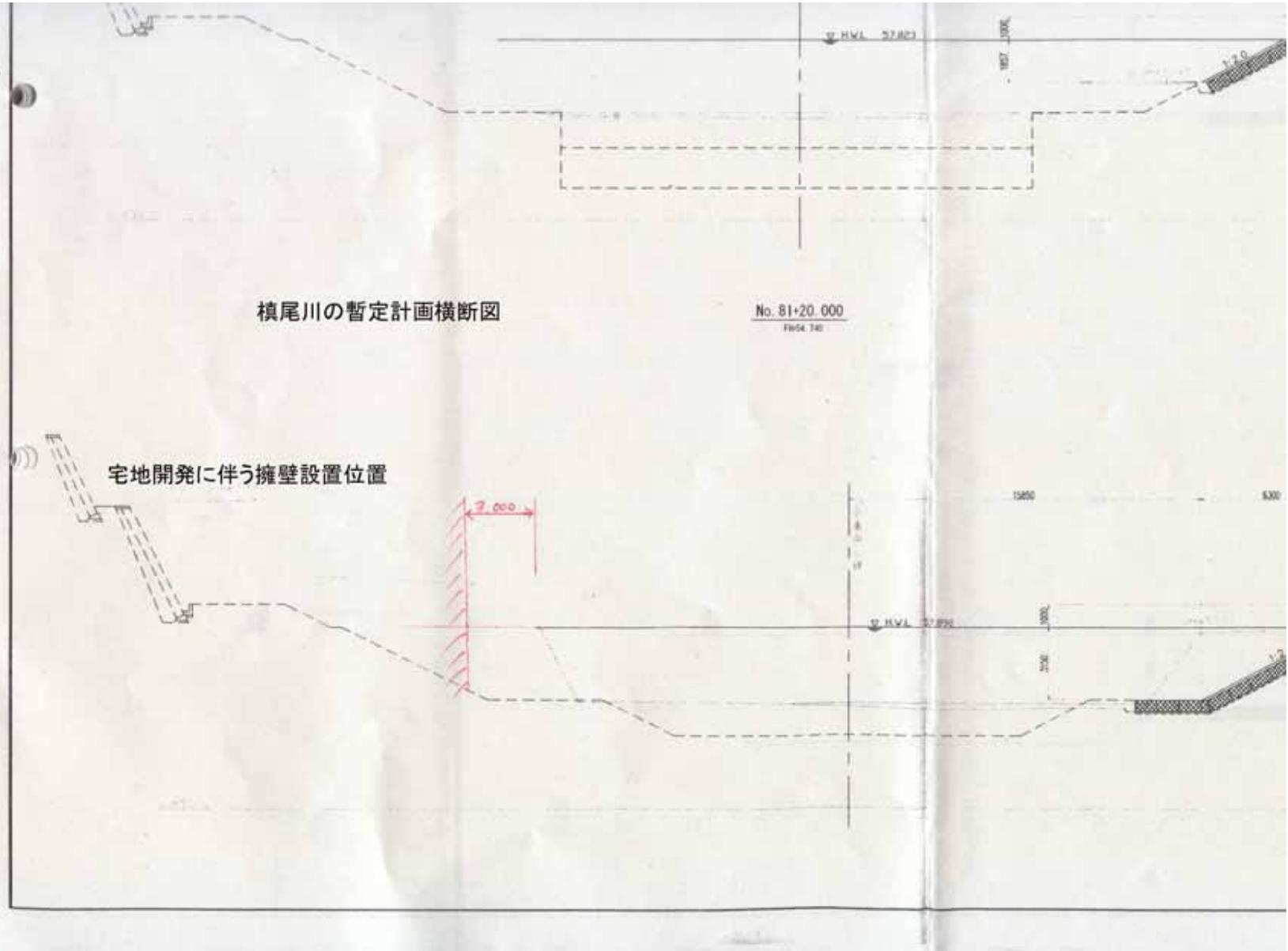




榎尾川の暫定計画横断面図

No. 81+20.000  
FIG. 140

宅地開発に伴う擁壁設置位置





2009 7 27  
写真-1.1 横尾川上流部(昭和49年9月撮影)



神田橋

大川橋

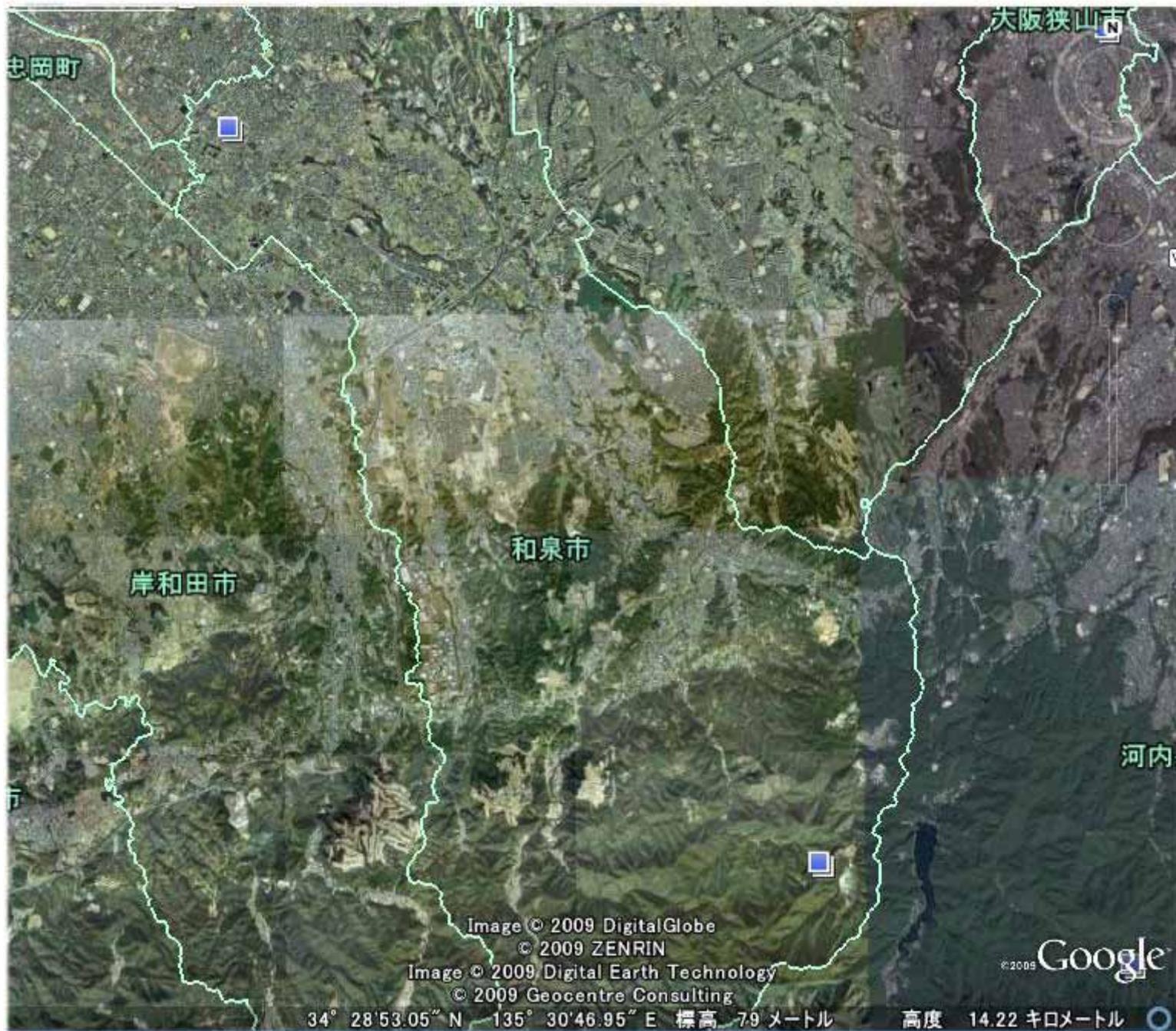
横尾川分岐地点

2009 7 27

写真-1.2 横尾川上流部（昭和60年2月撮影）



若田橋



忠岡町

大阪狭山市

岸和田市

和泉市

河内

Image © 2009 DigitalGlobe  
© 2009 ZENRIN  
Image © 2009 Digital Earth Technology  
© 2009 Geocentre Consulting  
34° 28' 53.05" N 135° 30' 46.95" E 標高 7.9 メートル 高度 14.22 キロメートル

©2009 Google

河川技術者必携

昭和44年8月

大蔵省土木部河川課

22

項目	流域面積	99.75	Km <sup>2</sup>	摘要
雨	S28.9	29	mm/hour	横尾川より大津川への流入量 116.5 牛滝川より大津川への流入量 131.1 横尾川より大津川への流入量 367.9
流出係数	0.7			615.5
流量	616		m <sup>3</sup> /s	n 0.035
比流量	6.2		m <sup>3</sup> /s/Km <sup>2</sup>	

